

行政評価シート（事務事業評価）		評価年度	26年度
事業名	環境教育事業	担当課	環境課
細分化した事業名			

1 計画(PLAN):事務事業の計画的位置づけ

第6次長期総合計画での目的体系	基本方向	心地よい定住環境のあるまちづくり
	政策	自然を活かし、自然にやさしいまちづくりの推進
	施策	資源循環型社会の構築
関連する個別計画等		根拠条例等

2 計画(PLAN):事務事業の概要

事業の目的	園児や小中学生を対象に、環境学習・環境講座等を開催し、環境問題に対する意識と理解を深め、環境保全・美化の推進を図る。
事業の手段	<ul style="list-style-type: none"> 市内保育園児や児童センター児童に対して子供向け環境学習会を開催。（平成25年度から） 小学校5学年生を対象に「キッズ ISO 入門編」教材を使い、節電・節水・ごみの減量について学ぶ。 市内保育園・小中学校に「緑のカーテン」を設置。（平成25年度から）
事業の対象	市内保育園児と児童センター児童、及び市内小中学校生。

3 実施(DO):投入費用及び従事職員の推移(インプット=費用+作業)

		23年度	24年度	25年度
A	事業費 (千円)	487	433	715
財源内訳	国・県支出金	243	216	255
	その他(使用料・借入金ほか)			
	一般財源	244	217	460
B	担当職員数(職員E) (人)	0.05	0.05	0.36
C	人件費(平均人件費×E) (千円)	341	334	2,337
D	総事業費(A+C) (千円)	828	767	3,052
主な事業費用の説明		主にキッズ ISO 入門編の業務委託料であるが、25年度から「緑のカーテン」の設置事業のため、消耗品費を計上。		

注)平均人件費は各年度決算額(職員給与費)から算出した、23年度(6,819千円)、24年度(6,687千円)、25年度(6,491千円)を使用しています。

4 実施(DO):事業を数字で分析(アウトプット=事業量)

	指標名	指標の算出方法	実績値		
			23年度	24年度	25年度
活動指標	1 子供向け環境学習会開催回数(25年度から)	3回	-	-	3
	2 キッズ ISO 参加児童(家庭)数	259世帯	280	236	259
	3 緑のカーテン設置箇所数(25年度から)	15箇所	-	-	15
妥当性		<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当である <input type="checkbox"/> B ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> C 妥当でない			
上記活動指標と妥当性の説明	1	環境意識を高めるためには、早期から環境意識をもち、生活行動に根付かせることが重要であると考え、おもちゃ交換会や紙芝居、パッカー車による作業実演などを取り入れ、学習会を開催。			
	2	キッズ ISO プログラムは、夏休み期間中に市内小学校5学年生が家族のリーダーとなり、「計画を立てる」→「実行する」→「結果をチェックする」→「次の方針を立てる」といったステップを踏み、省エネ、ごみの減量作戦に取り組む。			
	3	朝顔やゴーヤなどの植物のつるによる、「緑のカーテン」の作成に取り組むことで環境問題などの課題を実践しながら学ぶことができる。			

